



# 市民ネットワーク 議会通信

2016年  
千葉市議会第2回定例会  
6月9日～6月24日



市議会議員  
松井かよ子 渡辺忍 岩崎明子

## 国からのお金の活用は慎重に検討を！

今議会では国からの使途が決まっている補助金を活用した  
補正予算が多数示されました。市の保育行政に対する理念に  
疑問を感じる場面もありました。

### ビデオカメラ付けたら 事故は防げるのか？

全国の保育園等での死亡事故が年間10  
件を超えることから、午後のお昼寝、  
外遊び、水遊びなどの事故防止や万一事  
故があった場合の事後検証を目的として  
ビデオカメラ導入に補助をする議案が提  
出されました。

しかし、期待しているような事故防止  
の効果があるのか疑問です。本来大切なのは  
保育士との信頼関係を築くためのコ  
ミュニケーションであり、安易なビデオカ  
メラ導入が保育現場への過度の監視とな  
り、保育士が委縮するなど働きづらさに  
繋がらないのか懸念があります。

保護者から閲覧したいという申し出が  
できる可能性もあり、大人目線ではなく、子  
どもが安心して生活できる保育現場であ  
るために、現場の意見を取り入れ、慎重  
な運用を行う必要があると指摘しました。

### 保育士不足解消へ効果期待

「保育園落ちた」のブログで話  
題となっている全国的な待機児童  
問題ですが、千葉市でもこの2年  
間達成した待機児童ゼロを今年  
4月は達成できませんでした。

すでに処遇改善を進めてきた  
近隣市に保育士が流出したこと  
も要因であったため、今回保育士  
等宿舍借り上げ事業について導入  
するのは評価します。しかし、本  
事業対象は5年目までの保育士

に限られるため、その後どうなるのでし  
ょうか。本来はすべての保育士の処遇改善を  
国が進めるべきです。

### 一歩すすんだ ひとり親家庭の自立への支援

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸  
付事業とは、現在行われているひとり親  
家庭高等職業訓練給付金利用者\*に対す  
る入学準備金・就労準備金を貸付するも  
のです。原則貸付ですが、1年以内に資格  
を活かした就職をし、5年間その職に従  
事した場合には返還が免除されます（千  
葉市外の就労、5年の間に転職も可能）。  
継続就労の実態を確認する際には、困難  
を抱えていれば相談・支援につなげるとい  
う、柔軟な制度設計を評価しました。

\*本給付金利用者は昨年度全員が資格取得（看  
護師・准看護師）し、継続修学の方以外全員  
就労しています。

## 議会トピックス



### 千葉駅の モノレール 乗り換えが 便利に！

JR千葉駅の建替えに伴い、本年11月のエキ  
ナカ開業に合わせ、「モノレール連絡通路」及び  
弁天方面とをつなぐ「北部階段」が整備されま  
す。西口と東口の歩行者ネットワークが形成さ  
れ、駅周辺の利便性が向上します。一方で、千  
葉市が連絡通路と北部階段の工事費用を8割  
以上負担するのですから、JR千葉駅のみの賑  
わいに終わらせず、中心市街地への賑わいをい  
かに創出するのかが考える必要があります。

お知らせ

### 市民ネットワーク 市民と議員の意見交換会

市政へのご意見をお聞かせください。  
詳しくはお問い合わせを

7月13日(水)	10:00～	千城台コミュニティセンター	(若葉区)
7月13日(水)	11:30～	みはま事務所	(美浜区)
7月30日(土)	10:00～	みつわ台公民館	(若葉区)
7月30日(土)	14:00～	蘇我コミュニティセンター	(中央区)
8月2日(火)	14:00～	NENEカフェ	(稲毛区)

## 市民からの請願・陳情が目白押し ～教育未来委員会～

市民から提出された請願・陳情3件について市民ネットワークはすべて賛成。

### ①小中学校へのエアコン導入等に関する請願

同様の請願は何度も提出されていますが、今回初めて継続審査  
となりました。誰もが子どもたちの学習環境のためにエアコンをい  
れてあげたい気持ちは一緒です。ただし、千葉市の財政難の中から  
どうやって65億円以上の設置費用を捻出するのが課題となり  
ます。市民理解を得ながら、検討をすすめる必要があります。

### ②就学援助制度拡充を求める請願

入学準備金の支給を入学前の3月にすること、就学援助金の支  
給を7月から早めること、就学援助の認定基準を引き上げること  
について要望がありました。中学入学時には制服・靴・靴・体操  
服など入学準備に7万円以上の出費があります。小学校6年生の

時に支給すると基準を変更することが可能であると意見を述べ、  
賛成しましたが、残念ながら賛成少数で否決されました。

### ③公民館への指定管理者制度導入について拙速に決めること なく慎重審議を求める陳情

指定管理者制度については、課題もあると言われる中、素案が  
示されたばかりで市民が十分理解しないまま、拙速に導入するこ  
とについては慎重さを求めるのは当然と、私たちは陳情に賛成し  
ました。他会派より継続審査の提案があり、採決の結果、継続審査  
となりました。教育長からは「これだけ公民館の議論を常任委員会  
でしたことがない。新たなスタートと考えている。今後しっかり議  
論してほしい」との発言がありました。

マンガ「千葉常胤公ものがたり」は  
誰がつくったのか？

今年、千葉氏が大椎（おおい）（緑区）から亥鼻（いのほな）（中央区）に本拠を移し、千葉市の礎を築いてから890年になります。子どもたちに千葉氏について分かりやすく伝え、親しみをもってもらうことを目的として、マンガ「千葉常胤公ものがたり」がつくられました。電子ブックや動画も市のホームページに掲載されています。

教育委員会では、郷土教育の充実のため、市内小中学校で積極的に活用するよう指導しているそうです。ところが、このマンガの巻末には監修者名や参考文献が見当たりません。「諸説ある中でさまざまな資料を参照し、総合的に判断して作成しました」とあります。出典のわからない冊子が補助教材として学校に配布され、歴史の教材になるのではとの危惧を抱き、市当局に質問したところ、「都市アイデンティティ推進室」「教育委員会」「郷土博物館」が資料の蒐集や編集に携わったことがわかりました。今後、教材になるような冊子を作成する際は、監修者名や参考文献を明記するよう求めました。



指定廃棄物の「指定解除」に向けて

福島原発事故で発生した指定廃棄物（11kgあたり8000ベクレルを超え、10万ベクレル程度の放射能を含んだごみ）ですが、4月、環境省は方針を転換し、指定解除（環境大臣による指定の取り消し）の仕組みを決定しました。これを受けて、市は保管する指定廃棄物の早期指定解除に向け、5月から環境省と事前協議を始め、6月には放射性物質濃度の再測定を行いました（注）。

市からは、指定廃棄物がない本市を処分場候補地として選定することは、市民の理解が得られないと環境省に伝えていきます。指定解除後の廃棄物の扱いについては、広く声を聴き、生活の安全・安心がまもられるような処理方法の検討を市に要望しました。

（注）6月末に結果が判明し、すべての放射性廃棄物が指定基準を下回りました。

災害「弱者」を生みにくい千葉市に！

千葉市は、今後30年以内に震度6弱以上の地震がくる確率が85%。熊本地震の例でもわかるように、女性、妊産婦、乳幼児の母親や高齢者、障がい者、ペットを飼っている人など、災害時要配慮者への支援が必須です。市の新たな取組は、

- ①災害時要配慮者が二次的に利用する拠点の福祉避難所の開設訓練を、植草学園短期大学との共同研究事業で行った
  - ②県助産師会と協定を結び、保健師と同様、妊産婦や乳幼児のいる家庭へ巡回指導等を行う体制を整えた
- などがあります。さらに「乳幼児向けの飲食品を備蓄する」「高齢者や障がい者は発災時に助けを求める人を決める」「災害時にペットを迷子にしないよう備える」等、平時からできる事を当事者にきちんと伝えることが、災害弱者を減らすことになります。また、阪神淡路大震災以降、避難所での性犯罪がなくなりません。男女共同参画の視点を生かした運営と、相談体制の充実を求めました。

中高生が制服で困らないように

現状の学校の制服・体操服の主な課題は、高価であること、男女別であることです。「制服が買えず入学式に参加できない」「戸籍上女性でも女子の制服を着たくない」そんな子どもたちへの支援が必要です。経済的支援の制度として、新中1生の保護者には就学援助制度が、新高1生の保護者には千葉県社会福祉協議会の就学支度費等があることを、なるべく早い時期に伝えるべきです。

また、入学等のお金がかかるライフイベントに備えられるよう、ライフプラン講座の開催など啓発の充実を提案しました。さらに、卒業生の制服を新入生や転校生にまわす「制服リサイクル」を、市立中高で行うよう要望しました。性自認が戸籍上の性別と違う、いわゆるトランスジェンダーの生徒に対しては、困らないように体操服の男女別をなくし、制服の選択肢

を広げること、また当事者と充分話し合い、周囲の理解も得て解決策を考え、「制服を着たくないから」という理由で学校に行けない生徒がないよう、強く求めました。



今年度の所属委員会など

- 岩崎 明子 … 総務委員会／会派幹事長
- 渡辺 忍 … 教育未来委員会／広報委員会／少年自然の家事業運営協議会／会派会計
- 松井かよ子 … 保健消防委員会

